

当金庫の地域課題解決活動 ～「かいぼりツアー」に参加～ 平成 29 年 1 月 7 日 洲本市五色町鮎原上 八京池

地元農業者・漁業者、神戸大学・龍谷大学の学生、淡路県民局・洲本市の職員、
当金庫職員が参加して「かいぼり」を実施

1 月 7 日（土）、洲本市五色町鮎原上「八京池」において、兵庫県淡路県民局洲本土
地改良事務所による「かいぼりツアー」に、
地元農業者（鮎原上農地水保全隊）、漁業者
（五色町漁業協同組合）、神戸大学・龍谷大
学の学生、淡路県民局・洲本市の職員、当
金庫職員 12 名を含む計約 120 名が参加し、
かいぼり作業を行いました。

かいぼりとは、ため池に溜まった山の栄
養分である腐葉土を掻き出し、海に供給す
る作業です。この作業によりため池の適正
な維持管理ができるとともに海の栄養価の
向上などの効果が得られます。しかし、か
いぼり作業には多大な労力がかかるため過
疎化や農家の高齢化により年々難しくなっ
ているのが現状です。

かいぼり作業の手順

1. 放水により腐葉土を液状化する



2. 手作業で腐葉土を掻き出さず



3. 河川へ放流



当金庫から参加した職員たち（12名）